

第17回 環境コミュニケーション大賞 表彰式

主催：環境省、一般財団法人地球・人間環境フォーラム



3年連続で環境コミュニケーション大賞の環境レポート部門で表彰され、2014年は「環境大臣賞」を受賞されました。



環境省の認証を生かし ブランド力を強化推進

新見市で、自動車整備・販売を手掛ける株式会社北陽商会。平成18年にエコアクション21の認証登録をして10年。代表取締役社長の山崎保彦さんに、取り組みのきっかけや継続の秘訣について聞きました。

「エコアクション21」に取り組み始めたきっかけは？

自動車整備・販売に関わる企業として環境保全の取り組みの重要性を感じ、業界内で他者との差別化を図りたいという思いもあって「エコ整備」を導入したのが2004年。しかし、なかなか業績につながりませんでした。そんな時に、環境省が中小企業向けの「エコアクション21」を策定したことを知り、認証を取得すれば、環境保全を真剣に考えている整備工場であるとお客様に認めていただけると考えたのです。

「認証取得から10年、続けてこられた秘訣は？」

エコ整備導入の際、社員が納得し進めなければ販売促進につながらないと感じて社内での話し合いを重ねた結果、社員全員で「やりましょう」と決断しました。この思いが2006年のエコアクション21認証

取得にもつながっています。10年間、各部署のトップが集まる環境管理委員会を毎月1回開いてきました。自由に意見を交換して、そこで出たアイデアは失敗してもいいから挑戦してみる。トップダウンではなく、ボトムアップの方式で取り組んできたことが継続の秘訣でしょうね。



特殊な装置を使ってエンジンを分解せずに洗浄する「エコ整備」。

「2014年、環境コミュニケーション大賞の環境活動レポート部門で環境大臣賞を受賞し、15年、16年も優良賞を受賞されています。」

郷土史や環境クイズを盛り込んだ

株式会社 北陽商会
代表取締役社長
やまさき やすひこ
山崎 保彦 さん



「エコアクション21」の大きな看板を掲げていますね。

で、飽きずに読んでいただける工夫をしました。賞をいただいたことはありがたいですし、それが新聞などで報道されると「あなたの会社はすごいね」という声が社員に届きます。社員は嬉しいですよ。自分たちがやっていることは、企業活動であると同時に社会貢献であるという誇りになりますから。お客様の反応は、社員が自ら考えて取り組もうという気持ちを後押ししてくれます。

当社が環境問題に取り組んでいることを示すシンボルマークだと考えています。ただ、当社だけが掲げておけばそれでいいとは考えていません。このマークを掲げる企業がたくさん出てきてほしい。そうすれば、マークの認知度が高まり、環境問題に対する関心も高まるでしょう。各業種からこのマークをもつオンリー

株式会社 北陽商会

所在地：〒718-0011 岡山県新見市新見327-1
従業員数：14名 認証・登録日：2006年5月17日
自動車整備、販売、損害保険代理業務のほか、燃費の向上を図り、省エネ・環境保全に効果のある「エコ整備」を勧めている。

エコアクション21

環境省が策定したガイドラインに基づいて環境経営のためのしくみを構築・運用している事業者を認証し登録する制度です。



エコアクション21地域事務局
岡山県環境保全事業団
〒701-0212 岡山市南区内尾665-1
Tel 086-298-2122 Fax 086-298-2496
Mail ea21@kankyo.or.jp

<http://www.kankyo.or.jp/>



社屋前に建つ大看板。

ワン企業が集まって連携していけば、それぞれの企業にとってさらに新しい取り組みも生まれると思っています。